

令和5年度 東中学校 第3学年 美術 シラバス

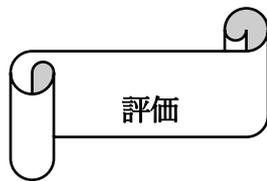
美術科スローガン 自分の👁️で観て 自分の❤️で感じて 自分の👐で世界でひとつしかない作品を創りあげよう！

学習内容

3年 組 番・氏名

	月	題 材 名	分野	学 習 目 標
一 学 期	4	『古都との出会いを大切に』 ・修学旅行切り絵創り (工芸)	表現 鑑賞	・前年度の鑑賞を振り返り、歴史的な美術作品や建造物などを鑑賞し、その素晴らしさや、大切に守ってきた先人達の願いを感じ取り、修学旅行に向けて、自分の思いを作品に表現する。
	5 6			
	7	『祈りの手』 ・鉛筆デッサンと白色浮出 (絵画)	表現 鑑賞	・デュラーの作品を鑑賞し、手からにじみでる人間の感情を感じ取り、自分の人間性を手で描くことで表現する。
夏 休 み	7	夏休みの課題	表現	・身近な見慣れた風景のよさに気づき、郷土を愛する気持ちとともに、美しさを水彩画で表現する。
	8	『心惹かれる風景』 ・風景画の制作 (絵画)		
二 学 期	9	『人がつくる 技を極める』 ・漆工芸でお盆の制作 (漆工芸)	表現 鑑賞	・日本の風土や暮らしから育まれた、日本の伝統工芸のデザインや技術から学び、手業を生かした表現に取り組む。
	10			
	11			
	12			
三 学 期	1	『モトーンの世界へ』 ・水墨画の世界 (絵画)	表現 鑑賞	・水墨画の歴史や雪舟などの作品を鑑賞し、白黒の世界の美しさを感じ取る。また、基本的な技法を学び、墨で表現することの面白さやそのよさを学習する。
	2			

☆各学期に短時間の鉛筆デッサンの学習を行います。



＜評価の観点＞

①【知識・技能】（評価材料 …… 作品 鑑賞プリントなど）

- ・自分がつくりたいものの完成を目指し、道具や材料を工夫して、丁寧に仕上げる。
- ・作品の向上目指し、試行錯誤し、より完成度の高い作品に仕上げる
- ・自分が知りたい事柄について興味を持ち、主体的に知識を深め、まとめることができる。また、自分の作品に生かすことができる。

②【思考・判断・表現力】（評価材料 …… 作品 計画表 アイディアスケッチ 鑑賞プリントなど）

- ・自分の気持ちや思いを作品に表現する。
- ・自分独自の構成を考え、よりよい作品にするために工夫する。
- ・日本や世界の美術作品を鑑賞し、作家の思いにふれ、自分の思いを言語表現する。
- ・作品のよさを互いに認め合い、話し合い活動を通して、作品への思いを膨らます。
- ・自分の作品や活動を自己評価し、次回への課題を見つけようとする。

③【主体的に学習に取り組む態度】（評価材料 …… 作品 取り組む姿勢 振り返りシート 提出物など）

- ・授業に楽しく、意欲を持って熱心に取り組む。
- ・授業の準備や提出物、期日までに作品を提出する。自分の制作に必要な物を自分で考えて準備する。

＜評価の方法＞

- ・毎時間の授業への姿勢、作品の完成度・工夫・努力、鑑賞プリント、振り返りシート、計画表、アイディアプリントなどの学習活動を基にして総合的に評価する。3つの観点のポイントを意識して、経験と努力を重ねていくことが、力を伸ばすことにつながります。

○各学期の評定

AAA(5) AAB(4) ABB(3) BBB(3) CBB(3) CCB(2) CCC(1)

＜作品の評価＞

- 5 よく工夫され、丁寧に仕上げた完成度が高い作品
- 4 よく工夫され、丁寧に仕上げられた作品
- 3 自分なりに工夫され、仕上げられた作品
- 2 作品制作に取り組むが、努力を要する
- 1 作品制作に十分取り組むことができず未完成、未提出。

